

きらぼし銀行『夢』カップ

令和3年度 東京都小学生バレーボール連盟交流大会 競技要項

主催	公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／ 東京新聞・東京中日スポーツ
後援	東京都教育委員会(予定)／稲城市バレーボール連盟／東京ヴェルディ
特別協賛	株式会社 きらぼし銀行
協賛	株式会社 ミカサ
主管	きらぼし銀行『夢』カップ東京都小学生バレーボール連盟交流大会実行委員会

1. 大会の趣旨

- ① バレーボールを通じて、都内の児童の親睦と地区や支部の交流を図る。
- ② 都大会が行われる体育館でバレーボールをすることにより、6年生の思い出作りとする。
- ③ バレーボールによって、小学生の体力向上を図り、心身共に健全な体づくりをする。

2. 期日・場所 令和3年12月12日(日) 稲城市総合体育館(5面)

3. 参加資格

- ① 第41回全日本大会、第42回東京新聞杯の都大会に出場していないチームで支部長の推薦を受けたチームであること。
- ② できる限り6年生が1名以上いること。止むを得ずいない場合でも参加を認める。
- ③ 男子は登録されている全チームから6チームを推薦する。
- ④ 女子は各支部から2～3チームを推薦する。
- ⑤ 混合は登録されている全チームから6チームを推薦する。
- ⑥ 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者講習会二次受講者か、公益財団法人日本スポーツ協会認定のスタートコーチ(バレーボール)以上(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。ともに証明書を試合時に胸にさげていなければならない。
- ⑦ ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

4. 競技方法

- 男子は3チームによるブロック別リーグ戦を行う。(3チーム×2ブロック)
女子は3チームによるブロック別リーグ戦を行う。(3チーム×6ブロック)
混合は3チームによるブロック別リーグ戦を行う。(3チーム×2ブロック)

5. 競技規則

令和3年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用いる。

6. 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

7. 使用球

円周63.0±1.0cm 重量210±10g (ミカサカラーボール軽量4号球V400-L)

8. 表彰

各コートの上位チームに 盾、賞状

2位チームに 賞状

表彰は、各コートの順位が決定したときコート上で行う。

9. その他

- ① 選手はスポーツ傷害保険に加入していること。
- ② 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。
- ③ 大会参加費(3000円)はチーム受付の時お支払い下さい。
- ④ 大会参加申込書・JVA-MRSチーム加入選手一覧表・チーム写真(2メガまでにする※必ずプラカードを入れてチーム名が分かるようにする)を11月3日(祝)までに、メールで各支部の競技委員にお送り申し込み下さい。メールの件名は「支部名・チーム名・男女混合」
必要な書類は、都小連のホームページからダウンロードし、必要事項を入力してください。
入力方法は、ホームページに掲載しております。
- ⑤ 組み合わせ抽選会は行わず、競技委員会にて責任抽選を行う。抽選結果については、11月18日以降に都小連ホームページに掲載する。
- ⑥ 選手は、12名まで登録することができる。
- ⑦ 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。また、男・女・混合で出場するチームは別々に1名帯同させること。
- ⑧ 大会参加者(スタッフ・選手・保護者・役員)は感染予防ガイドラインをもとに、健康チェックを怠らないこと。
- ⑨ 新型コロナウイルスの感染状況により、中止または参加チーム数を減らす場合もある。

10. 申込先または本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 交流大会競技委員長 黒田 一也

携帯 090-1542-5577

e-mail: kyougi@tokyo-sva.com